

News Release

株式会社新産業文化創出研究所

秋葉原駅前で窓ガラス面を利用した新しい街の情報メディアの実証実験  
18企業・団体が協力参加 今月7日から13日まで

株式会社新産業文化創出研究所（代表取締役：廣常啓一）は、情報化未来都市構想推進協議会からの委託事業の一環として、秋葉原駅前有料トイレ「オアシス@akiba」とUDX4F「先端ナレッジフィールド」内において、12月7日から13日までの期間中、窓ガラス面を利用した新しい街の情報メディアの実証実験を行います。これは昨年10月から実施していたプロジェクター方式のシステムをバージョンアップし、コンテンツを充実させたものです。商店街、観光地、ITの拠点といった様々な側面をもつ秋葉原を舞台として、プロトタイプの構築、コンテンツの制作、実証実験、効果測定を行うことで、街の情報メディアの有効的な利用方法や運用のための課題について検討いたします。

近年、ディスプレイの薄型化や有機ELの登場により、デジタルサイネージ（1）の普及が期待されていますが、既存の窓ガラス面を街の情報メディアとして利用することで、スペースの有効利用、商店街や地域のショーウィンドウの活性化、観光情報の発信といった様々な応用が期待されます。閉店後の店舗の情報発信、緊急時の防災情報発信など、インタラクティブかつリアルタイムでの情報発信が可能となり、中心市街地の活性化の活性化への効果が期待されています。

本実証実験では、秋葉原の様々な街の情報について、触って操作できるインタラクティブなコンテンツを試作しました。コンテンツとしては、秋葉原で開催中のイベント情報、秋葉原の歴史やクイズ、有料トイレでよく質問される項目、店舗情報などを用意しました。秋葉原に初めて来た人も、リピーターの方にも楽しめるように意図しました。

また、これまでのデジタルサイネージの課題を考慮し、より多くの方々に触れてもらうための導入用コンテンツを用意しました。ディスプレイ下に配置されたビデオカメラが撮影する映像を利用したエンターテインメントコンテンツになっています。

今回使用するハードウェアは、屋内に50インチの液晶ディスプレイを設置し、窓ガラス面を通して、映像を表示します。超磁歪スピーカーや、外付け可能なタッチセンサーなどの新しい技術を応用することで、既存の窓ガラス面を加工することなく屋外のみ配線で簡易に設置することができます。（別紙 参考資料参照）

今後は、本実証実験の結果を元に、具体的な街のインフラとしての利用や商店街への導入またマンションのエントランスホールなどへの設置を検討していきます。

1 デジタルサイネージ

店頭や交通機関などの家庭以外の場所に、ネットワーク経由で情報を提供するデジタルメディア。

【実証実験スケジュール】

日時：2007年12月7日（金）～12月13日（木）

7:00～22:00（有料トイレオープン時間）

調査員は、11:00～14:00 17:00～20:00に配置する。

場所：秋葉原駅前有料トイレオアシス@akiba

秋葉原 UDX ビル 4F 先端ナレッジフィールド内

【本実証実験について】

主催：株式会社新産業文化創出研究所

協力：千代田区、松下電工株式会社、富士ソフト株式会社、日本電業工作株式会社、  
アイティア株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社シロク、  
フレエイ株式会社

コンテンツ提供：

秋葉原駅前商店街振興組合、NPO 法人秋葉原観光推進協会、秋葉原 UDX、  
アキバ・イチ、アキバガイド・ドットコム、アキバ・スクエア、  
「Akibatica」制作委員会、NPO 法人産学連携推進機構、東京アニメセンター

本実証実験は、情報化未来都市構想推進協議会が公募した「IT 利活用による都市の基盤整備、活性化調査研究」に採択された「タウンメディアシステムの事業化可能性についての調査研究」の一環として行われます。

【問い合わせ先】

株式会社新産業文化創出研究所 タウンメディア事業

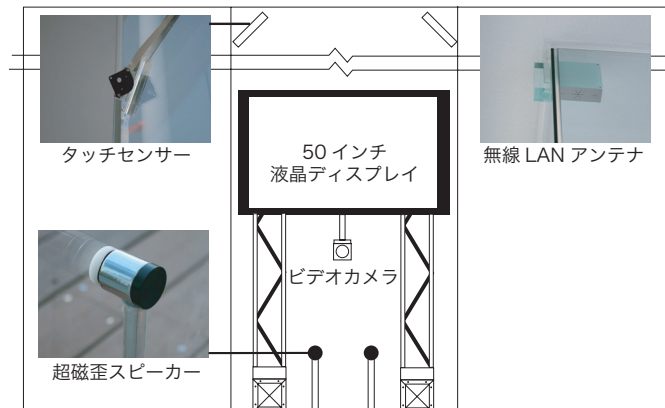
〒101-0021 東京都千代田区外神田 4 - 14 - 1 秋葉原 UDX4F 先端ナレッジフィールド内

E-mail：info@icic.jp Tel：03-5297-8235 担当 太田

APADIC 情報化未来都市構想推進協議会 <http://www.apadic.gr.jp/index.html>

## ■システム概要

当システムは、既存の窓ガラス面を加工することなく、かつ屋内のみの配線で設置することができることから、新しい情報メディアとしての普及が期待されます。



○タッチセンサー：

窓ガラス面に映る映像を、誰でも直感的に操作できます。窓の加工を必要とせず、屋内のみの配線で設置できます。

○音声：

超磁歪素子を窓ガラス面に設置することで、窓ガラス面全体がスピーカーになります。

○無線LANシステム：

窓面の加工を必要とせず、屋外側に無線LANアンテナを設置できます。窓面周辺への情報配信やホットスポットとして利用でき、コンテンツの更新をネットワーク上で行うことができます。

## ■実験コンテンツ

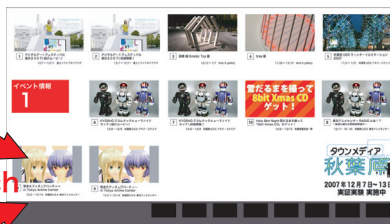
導入コンテンツと街情報コンテンツが、さわると切り替わります。

### 導入用コンテンツ



カメラで撮影した映像を利用したエンターテインメントコンテンツ

### 秋葉原の街情報コンテンツ



秋葉原のイベント情報

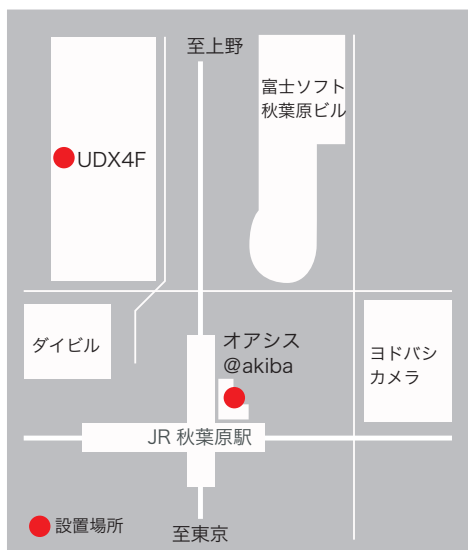


秋葉原の歴史

### ■コンテンツ

- ・ イベント情報
- ・ 秋葉原の歴史
- ・ 秋葉原クイズ
- ・ 有料トイレで良く聞かれる質問
- ・ 街の店舗情報
- ・ 外国人向けムービー

## ■実証実験場所



秋葉原駅前有料トイレ ※1  
JR 秋葉原駅昭和通改札口を出て左折



秋葉原 UDX 4F  
先端ナレッジフィールド内 ※2

※1 有料トイレの窓ガラス面のタッチパネルシステムは、12月13日の実験終了後一時、撤去いたします。

※2 先端ナレッジフィールド内のコンテンツには、導入コンテンツはありません。

実証実験実施場所  
秋葉原駅前有料トイレ「オアシス@akiba」  
秋葉原 UDX4F 先端ナレッジフィールド内

2007年12月7日~13日  
実証実験 実施中

